

2025年3月24日

各 位

株式会社 北陸銀行

宗教法人高龍寺の「SDGs宣言」策定を支援しました！

ほくほくフィナンシャルグループの北陸銀行（頭取 中澤 宏）は、法人のお客さまのSDGsへの取り組みをサポートするため「<ほくぎん>SDGs評価サービス」を取り扱っております。

今般、宗教法人高龍寺（本社：北海道函館市、代表役員 永井 正人）が本サービスを通じてSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、地域のお客さまとともに、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

記

1. 会社概要

企業名	宗教法人高龍寺
所在地	北海道函館市船見町21番11号
代表者	代表役員 永井 正人
事業内容	仏教伝道、檀信徒への供養・教化

2. 今回策定したSDGs宣言について

次頁をご覧ください。

3. 該当するSDGsの目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

北陸銀行 営業企画部 TEL(076)423-7111



宗教法人高龍寺 SDGs宣言

当社は国連が提唱する『持続可能な開発目標（SDGs）』に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2025年3月24日
宗教法人高龍寺
代表役員 永井 正人

当社の取組み

商品・サービス

曹洞宗の掲げるスローガン「人権」「平和」「環境」に則り、地域間の安心できるつながり、世代間の安心できるつながりを再構築し、「開かれた場所」としての役割を果たします。

<主な取組み>

- ・曹洞宗の布教理念の具体化、文章化
- ・坐禅会や写経など各種催しを通じた「寺」「仏教」に対する理解の促進
- ・「函館てらこや」の開催
- ・堅牢な情報セキュリティによる個人情報の保護



環境

ご先祖様から今へ、そして未来の人々へと「世代をつなぐ場所」であることを自覚し、次世代を考えた行動を指針に、環境負荷軽減に努めます。

<主な取組み>

- ・次世代への継承、100年後を見据えた寺や境内の修繕、整備
- ・行持、法要の際の廃棄物削減に向けた取組み
- ・供物持ち帰りを啓発し、フードロス削減
- ・空調入替時の代替フロン確認や、冷暖房利用を減らすためのミラーフィルムの活用



人権・働きがい

「一人一人が尊い」という仏教の理念のもと、ワークライフバランスやダイバーシティの実現に向けた取組みを行い、「誰一人取り残されない場所」としての職場環境を実現します。

<主な取組み>

- ・各種休暇制度の整備や勤怠状況の正確な把握
- ・障害による雇用差別の撤廃
- ・資格取得時の補助充実
- ・ハラスメント防止に向けた相談窓口の確立



地域・社会貢献

誰もが助け合い、支え合っているということの事実を再認識し、平和な社会への報恩感謝の精神をもって「地域社会と共にある場所」として貢献することを目指します。

<主な取組み>

- ・「支え合い、助け合って生かされている社会」の実現へ向けた努力
- ・「函館てらこや」を通じ、地域コミュニティの構築、函館の文化継承に貢献
- ・各行持、法要でチャリティを実施し、収益を各所に寄付
- ・避難所、イベント会場としての本堂や境内、各施設の開放



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

- Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、国連の全会一致で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットで構成されます。
- 誰一人取り残さないという理念のもと、政府や企業、市民などすべての人が関わり、気候変動や経済成長、人権や働きがいなど、幅広く社会課題の解決を目指しています。